

オリーブの森へようこそ！ 福島の子どもたち。 楽しんでね！ 小豆島での5日間。



Press Release
2013年3月11日



**小豆島ヘルシーランドは、
福島の子どもたち香川へおいでプロジェクト2013
春休み保養プログラムを全力でサポートします。**

■福島の子供たち香川へおいでプロジェクトとは？

放射能汚染の不安の中で暮らす福島やその近県の子供たちに、自然の中でのびのびと子供らしい時間を過ごしてもらおうと、高松の市民団体2011年に立ちあげたプロジェクトです。2011年夏休みには39名、冬休みには67名、2012年夏休みには40名の福島の子供たちと保護者を11泊12日間、香川に迎えました。

■小豆島ヘルシーランドの保養所「太陽のおうち」を宿泊所に。

当社には、島外からのお客様や社員の家族や知人・友人にご利用いただくための保養所があります。その名は「太陽のおうち」。太陽がさんさんと降り注ぎ、瀬戸内海を一望できる小高い丘の上に立つこの施設には、広々としたウッドデッキやピザやホイル焼きができる石窯もあります。この施設を存分に利用していただき、ゆったりとした5日間をお過ごしいただきたいと思っております。

■当社社長がすぐ快諾した理由は東北にありました。

このプロジェクトの申し入れがあった時、当社代表取締役社長（柳生敏宏）は即施設の無償利用を快諾しました。社長は、社業のほかにJC（青年会議所）の活動にも注力しており、東日本大震災の復興支援に関わる次世代エネルギー問題の会議にも東北で参加。さまざまな問題意識を携えながら「小豆島でできること」を常に考えていました。「オリーブの事業で西日本から経済を支えたい」。震災当時の社長のコメントは、また違う形で今回の機会につながっていたのです。

■樹齢1000年のオリーブ大樹にぜひ触れていただきたい。

当社の「オリーブの森」には、日本に現存する最高樹齢のオリーブ大樹があります。この大樹は、2011年3月12日、まさに東日本大震災の翌日に小豆島に到着。「オリーブの日」である3月15日には、植樹式を行いました。土庄町町長など参加者全員で東北方面に黙祷を捧げ、謹んで神事を執り行いました。オリーブの樹は「平和と繁栄の象徴」「生命の樹」と言われています。この大樹に触れて「元気パワー」を少しでも感じていただけたなら、と思っています。

次ページもご覧ください。



太陽のように輝く笑顔にたくさん出会いたい。

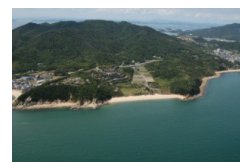


当社保養所「太陽のおうち」には、ウッドデッキや手作りの石窯がありますから、ゆったりとピザづくりなども楽しんでいただければと思います。少し歩けば、樹齢1000年のオリーブ大樹やオリーブ農園散策もできます。農園を抜けると大きな芝生の広場や砂浜もあります。ご家族でおもいっきり走り回ってくださいね！

小豆島ヘルシーランド株式会社
代表取締役社長
柳生敏宏

■小豆島ヘルシーランドとは

弊社は、松下電器(現:パナソニック)創業者・松下幸之助氏の大番頭として活躍された小豆島出身の高橋荒太郎氏から、「小豆島に根を残したい。根とは事業である」と託された現会長(柳生好彦)が1985年(昭和60年)に創業。「心と体の健康を追求して小豆島の発展に寄与する」という社是を掲げ、27年間、オリーブオイルの化粧品を中心に通信販売で展開しています。



■オリーブの森から、ひと粒ひと粒。

小豆島の西端、太陽がさんさんと降り注ぐ丘陵地帯に私たちのオリーブの森が広がります。広さは約7万坪。自然と共生しながら天然の恵みをたっぷり含んだオリーブたちを、わが子のように大切に育てています。オリーブの実から一滴一滴搾油するオイルは、まさに天からの贈り物です。



【お問い合わせ】

小豆島ヘルシーランド株式会社 広報部／野村充史
〒761-4113 香川県小豆郡土庄町甲2721-1
TEL.0879-62-7111 FAX.0879-62-6114
E-mail:nomura@healthyolive.com



樹齢1000年のオリーブ大樹
(当社オリーブの森 EAST)



小豆島ヘルシーランド株式会社